

兵庫労働局発表
平成23年6月30日

兵庫労働局労働基準部安全課
安全課長 丸山 拓之
広報担当者 課長補佐 古谷 勝一
電話 078-367-9152
FAX 078-367-9166

建設現場に対する兵庫労働局一斉パトロールの実施について

- 7月「建設業労働災害防止強化月間」関連行事

兵庫労働局（局長 白川 欽也）は、建設業における労働災害防止を図るため、本年の建設業労働災害防止強化月間（兵庫労働局独自の取組、7/1～7/31）中に、兵庫県内の全労働基準監督署（11署）において、建設業労働災害防止協会等と合同で、一斉に安全パトロールを実施する。

本年は、兵庫労働局長が、建設業労働災害防止協会兵庫県支部前川支部長とともに下記のとおり安全パトロールを実施し、工事現場トップ等に対し、労働災害防止対策の強化を直接要請する。

記

- 1 実施日時 平成23年7月13日（水）13：30から15：30まで
- 2 局長パトロール実施場所
鹿島建設・神崎組・立建設共同企業体
国宝姫路城大天守保存修理工事
姫路市本町68番地
- 3 当日の予定
13：00 姫路建設会館集合
13：30 建設現場着 現場説明
13：50 パトロール開始
（建設現場を、局長、建災防兵庫県支部長がパトロールする）
14：30 講評、意見交換
15：00 終了

4 パトロール実施の趣旨

建設業における労働災害による死傷者数は、今年に入り増加傾向にあり、5月末現在209人（前年比27%増：資料1）である。死亡者数も依然高止まりの状態、本日現在現在7人（資料2）である。

5月末現在では、都道府県別にみると昨年に続き近畿地区ワースト1（資料3）である。

また7月は過去5年間の兵庫県内における建設業の労働災害発生件数が最も多く（資料4）、熱中症の発生も懸念されるため、建設現場で働く労働者に対して安全意識を喚起するため。

5 取材について

局長がパトロールを実施する工事現場は、姫路城の大天守閣保存修理工事である。平成21年6月から続いており「平成の大改修」と呼ばれている。

建設現場内への立ち入り許可、保護帽等の準備の関係上、あらかじめ、人数等を兵庫労働局安全課まで電話連絡ください。

（078-367-9152 担当：安全専門官 山本）

6 その他

兵庫県下の各監督署においては、労働基準監督署長、建設業労働災害防止協会の各分会長がパトロールをする予定である。